厚岸町下水道事業経営戦略　ロードマップ

1. 目的・位置付け

本ロードマップは、国土交通省「下水道事業における収支構造適正化に向けた取組の推進について（令和 2 年 7 月 22 日）」を踏まえ、厚岸町下水道事業における経費回収率の向上を目的として、今後 10 年間の取組内容、実施時期、進捗管理方法を整理するものです。

2. 現状・課題

本町の下水道事業は、汚水処理に要する経費の一部を一般会計からの繰入金により賄っている状況にあり、受益と負担の適正化および事業の持続性確保の観点から、使用料収入の適正化と維持管理費の抑制を一体的に進める必要があります。

3. 基本方針

◆投資の平準化・最適化

ストックマネジメント計画に基づき、事業費の平準化を図ります。

◆経営戦略の定期検証

経営戦略は、原則として毎年進捗管理を行い、5 年ごとに改定を行うことで、人口動態・物価上昇・更新需要等の変化を反映します。

◆使用料の在り方の検討

経費回収率の向上に向け、令和 10～11 年度および令和 15～16 年度に使用料体系・水準の検討を行い、必要に応じて使用料改定を実施します。

4. 取組内容と実施スケジュール（ロードマップ）

	2025 R07	2026 R08	2027 R09	2028 R10	2029 R11	2030 R12	2031 R13	2032 R14	2033 R15	2034 R16	2035 R17
経営戦略 計画期間		←	―	―	―	―	―	―	―	―	→
経営戦略 進捗管理	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
経営戦略 改定	●					●					●
料金改定の検討				←	―	→			←	―	→

5. 実施予定時期および定量的な業績指標

ロードマップに従い本経営戦略の取り組みを実施するために、以下の通り経営指標を定めます。

◆実施予定期間

令和 8（2026）年度～令和 17（2035）年度の 10 年間とします。

◆経費回収率向上に向けた具体的な取り組み

実施予定期間内で使用料単価を現在の 20%増となるよう令和 12 年度の料金改定を検討します。その後、必要であれば令和 17 年度にも料金改定を検討します。使用料の適正化を行うことで経費回収率の向上を目指します。

◆業績目標

令和 17 年度の経費回収率について 30%以上を目指します。

	2025 R07	2026 R08	2027 R09	2028 R10	2029 R11	2030 R12	2031 R13	2032 R14	2033 R15	2034 R16	2035 R17
使用料単価(円/m3)	191	191	191	191	191	230	230	230	230	230	230
経費回収率	27%	28%	28%	28%	28%	33%	32%	32%	32%	31%	30%